

議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第2回)
開催日時	令和6年9月19日(木) 10:30~10:55
開催場所	伊勢市役所本庁舎東館5階5-3・5-4会議室
出席した委員	中野一茂、村瀬広和、前村裕司、北岡孝裕、森川和俊、森和香子、浦田貴大、池田恵津子、羽根孝、有賀真津夫、松本剛、赤坂知之 計12名
欠席した委員	徳田敦、富田薫、斎藤茂、伊藤弘、水島徹 計5名
出席した事務局職員	辻村(健康福祉部長)、谷(健康福祉部次長)、森本(介護保険課長)、藤川(副参事兼介護認定係長)、山本(介護保険料係長)、中村(介護給付係長)、村田(介護給付係)、山口(福祉監査室長)、竹原(事業所係長)、奥野(高齢・障がい福祉課長)、井波(課長補佐兼高齢福祉係長)、前村(医療保険課長)、堀川(健康福祉部参事兼福祉総合支援センター長)、田代(副参事)、小川(副参事兼孤独孤立対策係長)、服部(主幹兼地域福祉係長)、北口(主幹兼包括ケア推進係長)、中川(総合相談係長)、村井(健康課長)、杉浦(主幹) ※計20名
傍聴者	0名
議題及び協議概要	<p>1 地域密着型サービス事業者等の指定更新等について「資料1、資料1-1」</p> <p>○地域密着型サービス事業者等の指定更新等について、事務局から資料に沿って説明</p> <p>委員「地域の利用者数等の推移はどのような状況なのか。地域の人達が変わらないケアを受けられているのか確認する必要があるのではないか。また、新規指定の訪問介護相当サービスについて、訪問介護員の常勤換算は3.1名であるが問題はないか。看護師は不要なのか。」</p> <p>事務局「地域別の構成は想定していないが、今回、事業所が廃止となった藤里町には通所介護事業所が3件あり、そのうち1件が廃止となったため、地域的に利用者数が少なかったことが原因ではないかと思う。また、訪問介護の常勤換算は2.5名以上であれば問題ない。看護師は不要である。」</p> <p>→了承</p>

2 地域包括支援センターの運営について「資料2」

○地域包括支援センターの運営について、事務局から資料に沿って説明

→了承

3 その他

○質疑等

委員「令和6年4月から訪問介護の報酬が下がった。また、新聞記事によると全国で倒産した介護サービス事業所の約半数は訪問介護事業所だった。介護保険サービス事業所の人材確保については、全体で考えてもらいたい課題である。」

事務局「介護人材の確保は、全国的に厳しい状況である。今年度から三重県が生産性向上支援センターを開設したため、周知していく予定である。また市でも取り組んでいきたいと考えている。」

委員「市では独自の補助制度は考えていないのか。」

事務局「報酬面での助成は行っていないが、介護人材確保のための研修費の助成は行っている。」

委員「金銭的な問題が大きいので簡単にはいかないと思う。介護の仕事の魅力発信をやっていただけるとよい。」

○事務局より連絡

次回の協議会の開催については、3月25日を予定している。詳細が決まり次第連絡させていただく。